

水野谷武志ゼミⅠ・Ⅱ

参加学生数 24人



水野谷 武志

地域経済学科
教授

利尻島観光の持続可能性について考える

研修地：利尻富士町・利尻町

研修目的

北海道における貴重な観光資源の1つである利尻島において人口減少や観光産業の担い手不足が指摘されている。本研修の課題は利尻島の観光協会及び観光関連事業者への聞き取り調査を通して、利尻島観光の持続可能性について考察することである。

研修地・日程

| | |
|------|--|
| 9月3日 | 移動 夕方に利尻島着、ペン岬展望台に行く |
| 9月4日 | 利尻島の主要観光スポットの視察（甘露潜水、富士野園地、見返台園地展望台、利尻町立博物館、仙法志御崎公園、オタトマリ沼、ラナルド・マクドナルド上陸記念碑、姫沼） 夕食後に勉強会 |
| 9月5日 | 利尻町観光協会担当者との意見交換（交流促進施設など） 利尻町内（省形地区と仙法志地区）の観光関連事業所に聞き取り調査を実施 夕食後に反省会 |
| 9月6日 | 利尻富士町観光協会担当者との意見交換（総合交流促進施設りぶら） 利尻富士町内（鶯泊地区と鬼脇地区）の観光関連事業所に聞き取り調査を実施 |
| 9月7日 | 移動（途中で宗谷岬に立ち寄る） 夜に大学着 |

写真キャプション

- ① 観光協会との意見交換。② 聞き取り調査。
③ 夕食後の勉強会。④ クラフト体験。⑤ ウニさばき体験。⑥ 利尻富士をあとに帰礼。



総括

宿泊施設、飲食店、お土産屋などの観光関連事業者への聞き取り調査では、利尻島における主要4地区（鶯泊、鬼脇、杓形、仙法志）をカバーすることができ、後継ぎ（将来の担い手）のことで、事業の見通し、利尻島に対する思いなどについて貴重な話しを伺うことが出来た。30件ほどの事業所から回答を得、3割ほどの事業所で後継ぎなしという結果であった。ただし、カバーできた事業所数は十分とは言えないので今回の聞き取り結果はあくまでも事例的な調査結果としてみるべきだろう。とはいえ、利尻島の人口や観光客入込者数は近年、減少傾向にあるので、観光産業の持続可能な発展に向けて課題があることを確認した。この課題に対して2つの町や観光協会が中心となって、島の宣伝活動の強化、島へのアクセスの充実（フェリー便や航空便の維持・拡大）、外部人材（国の補助事業「地域おこし協力隊」）の活用、クルーズ船寄港への対応、映画撮影の招致（「北のカナリアたち」、2012年11月3日全国ロードショー開始）などに取り組んでいることも学んだ。今後は島全体による取り組みの維持・発展によって、利尻島の素晴らしい自然と共存した形で観光が盛り上がることを期待したい。

学生研修記

離島を活かした観光



桜井 宏隆

地域経済学科2年
札幌啓成高校出身

今回、私たち水野谷ゼミナールでは離島観光の現状を学ぶために利尻島を訪れた。フェリーを降りると山頂が白く雲がかかった幻想的な利尻山が目に入った。2日目には「日本名水百選」にも選ばれた甘露泉水やオタトマリ沼、姫沼に行き、利尻島の豊かな自然を感じることができた。利尻町立博物館では利尻の歴史、人文、自然など様々な分野において利尻を学んだ。また、島の駅という施設では利尻に咲く花を使ったキーホルダー作りも体験し、利尻島の観光は自然が大部分を担っていることを改めて実感した。

お世話になった旅館でも、ウニや昆布などのおいしい海産物はもちろん、女将さんやそのご家族の暖かさも感じられた。今回の研修は、利尻島に来なければわからなかった自然の豊かさや島民の暖かさを知ることができた、貴重な地域研修だった。また利尻島を実際に観光してみて、体験型の観光産業が少なく感じたので、海に触れることのできる環境整備をするなど、さらに自然を活かした観光を進めていくことが島の活気を取り戻すことにつながると私は思う。

利尻島観光の現状



田口 沙也加

地域経済学科3年
北広島高校出身

私たちは今回の地域研修で、北海道観光について研究するため、利尻島を訪れた。そこでは、ゼミ内で作成したアンケートをもとに、観光関連事業所や商店街などに直接訪問し、聞き取り調査を行った。質問項目は、後継ぎの有無や利尻島の町の様子の変化、そして今後利尻島観光に望むこと等である。調査結果については、コンビニやホームセンター等の建設により、生活が便利になった反面、古くからある「まち」の景観が失われたという意見が多くみられた。島で話を聞いた多くの方々が現状に満足していなかったため、今後の更なる発展が求められる。

利尻島での研修を通じて、島の活性化には観光産業の取り組みに力を入れることが重要であることを学んだ。そのためには、島の人々が誇りとする自然や食べ物などの特徴を生かし、イベントや祭りを計画することで、より多くの観光客を獲得する必要があると考える。

